

会報

KAI-HOU

No. 372
2024.9.17



福島子ども保養プロジェクト（コヨット!）たこ焼きづくり支援

[開催報告]	2024年度第2回理事会	1
[開催報告]	2024年国際協同組合デー記念講演	4
[開催報告]	夏休み文楽鑑賞のつどい	6
[開催報告]	夏休みファミリーコンサート2024	7
[開催報告]	社会福祉問題研修会	9
[開催報告]	第1回理事・監事研修会	10
[開催報告]	福島子ども保養プロジェクト コヨット!企画	12
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて」	14
[スケジュール]		15

大阪府生協連 2024年度第2回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2024年7月18日（木）
15時00分～16時35分
- II. 場所 こくみん共済coop大阪推進本部
14階 会議室
- III. 出席者
- (1) 理事（総数23名中、20名出席、3名欠席）
- 会長理事 大江桂子
 - 副会長理事 柴橋圭介、勝山暢夫
 - 専務理事 中村夏美
 - 常任理事 石原淳、金津正明、田邊新庫、谷川英子、羽多野宏子、森本秀友（欠席：藤井貴浩）
 - 理事 今口朋、桐田剛至、久保幸雄、近藤真澄、立花紀子（15：10、審議事項3より出席）、椿原雅子、中川恵、西田紀子、松田忍、藪内剛（欠席：木下高志、藤井優）
- (2) 監事（総数3名中、0名出席、3名欠席）
（欠席：鷲嶺奈緒子、小寺峰志、山口雄司）
- (3) 陪席
- 事務局長 栗山光一郎
 - 事務局 小山正人
- IV. 議長 大江会長理事
- V. 議事の経過の要領との結果

定刻になり、中村専務理事より、総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣した。

続いて、大江会長理事が議長として挨拶し、議事を進行した。

審議事項

1 役員報酬決定の件

勝山副会長理事より、役員報酬について、第63回通常総会で議決された役員報酬総額の範囲内で、支給対象役員（大江会長理事、中村専務理事）に対する支給金額及び支給方法について、人事委員会での討議を踏まえ、提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

支給額（年額）

大江会長理事	2,400,000円
中村専務理事	9,500,000円

支給の方法

年額の12分の1の金額を毎月25日に支給する。

2 常任理事互選の件

中村専務理事より、常任理事の互選について、提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

【常任理事】50音順 下線部※新任

石原 淳
（生活協同組合コープこうべ 常務理事）
金津 正明
（生活協同組合おおさかパルコープ 専務理事）
田邊 新庫
（全大阪労働者共済生活協同組合専務理事）
谷川 英子
（医療福祉生活協同組合おおさか 専務理事）
羽多野宏子
（北大阪医療生活協同組合 専務理事）
藤井 貴浩
（大阪公立大学生生活協同組合 専務理事）
森本 秀友
（関西大学生生活協同組合 専務理事）

3 理事会の役割分担の件

中村専務理事より、理事の役割分担について、提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

(1) 内部委員会・協議会

委員会・協議会名	担当
人事委員会	大江会長、柴橋副会長、勝山副会長、中村専務理事
組織活動委員会	立花理事、中村専務理事、栗山事務局長
生協大会実行委員会	近藤理事、中村専務理事、栗山事務局長
文楽・コンサート実行委員会	椿原理事、中村専務理事、栗山事務局長
ジェンダーフォーラム協議会	大江会長、羽多野常任理事、西田理事、中村専務理事、栗山事務局長

大規模災害対策協議会	谷川常任理事、森本常任理事、 <u>中川理事</u> 、松田理事、中村専務理事、栗山事務局長
健康チャレンジ実行委員会	栗山事務局長

(2) 日本生協連等

会議・委員会・協議会名	担当
県連活動推進会議	中村専務理事
関西地連運営委員会	中村専務理事
関西地連大規模災害対策連絡会	栗山事務局長
近畿地区生協府県連協議会	中村専務理事、栗山事務局長

(3) 行政関係等

会議名等	担当
大阪府消費者保護審議会	中村専務理事
おおさかスマートエネルギー協議会	栗山事務局長
大阪府食育推進ネットワーク会議	栗山事務局長
大阪府男女共同参画推進ネットワーク	羽多野常任理事
豊かな環境づくり大阪府民会議	栗山事務局長
農に親しむライフスタイル推進府民会議	栗山事務局長
大阪府ボランティア・市民活動センター運営委員会	中村専務理事

(4) 他団体等

団体名	担当
大阪労働者福祉協議会	柴橋副会長理事(理事)
大阪ユニセフ協会	<u>大江会長理事</u> (理事)
大阪みどりのトラスト協会	中村専務理事(理事、運営委員)
大阪社会運動協会	柴橋副会長理事(理事)
大阪府下避難者支援団体等連絡協議会	栗山事務局長
関西消費者協会	中村専務理事(評議員)
消費者ネット関西	中村専務理事(評議員)
消費者支援機構関西	中村専務理事(常任理事)
消費者支援機構関西	栗山事務局長(検討委員)

なにわの消費者団体連絡会	中村専務理事(幹事)
全大阪消費者団体連絡会	中村専務理事(理事)
大阪コンシューマーズネットワーク	中村専務理事
大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会	栗山事務局長
温暖化防止ネットワーク関西	栗山事務局長
大阪府地球温暖化防止活動連絡調整会議	栗山事務局長
おおさか災害支援ネットワーク(世話役団体)	中村専務理事
CASA(地球環境市民会議)	中村専務理事(監事)
森林組合	中村専務理事(理事)

(5) 会員生協等

団体名	担当
全大阪労働者共済生協(こくみん共済COOP)	中村専務理事(理事)

日本生協連関西地連運営委員会委員の交代について

大阪よどがわ市民生協の貫さんの役員改選により、大阪よどがわ市民生協の藪内理事に委員交代します。

4 生協大会開催企画の件

栗山事務局長より、生協大会の開催企画について、提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

なお、勝山副会長理事から「じゃんけん大会に参加する具体的なゆるキャラ」について質問があった。

【日 時】	2024年11月27日(水) 午前10時～14時予定
【場 所】	大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 7階ホール・1階パフォーマンススペース
【参加対象】	大阪府生協連会員生協 組合員、役職員、一般
【開催趣旨】	持続可能な社会づくりに向け、社会や地域課題に対する生協の役割等を学び、生協の使命や価値を、改めて考える機会とします。

【開催要領】

9:30 受付開始

10:00 開会・挨拶

講演「ゆるやかなつながりが生まれる参加の場づくり～自然と仲間

が増える活動とは～」

特定非営利活動法人「ハンズオン埼玉」

副代表理事 西川 正 さん

11：20 講演・報告への質疑

11：40 会員生協活動報告

- ・大阪いずみ市民生協、医療福祉生協おおさか、近畿大学生協の3生協から取り組みについての報告

12：25 活動交流（7階ホール・ロビー、1階パフォーマンススペース）

13：30 COOPゆるキャラじゃんけん大会（7階ホール）

14：00 閉会予定

5 分野別会議開催企画の件

栗山事務局長より、「地域」「医療」「大学」「職域・共済」を対象とする分野別会議と、大江会長理事と女性役員との懇談会の開催企画について、提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

- (1) 「地域」「医療」「大学」「職域・共済」の分野別にて開催します。

- ・出席対象は各生協の専務理事もしくは専務理事が指名した代理の方とします。
- ・開催日程は11～1月の期間で、出席予定者の日程を調整した上で設定します。
- ・議題は「2024年度事業状況や重点課題、会員生協間連携、大阪府生協連への要望等について」とします。また、各分野別の共通する課題等に基づき議題設定等が必要な場合は別途設定します。

- (2) 大江会長と大阪府生協連の女性理事・監事との懇談として、「女性役員懇談会」を開催します。開催日程は上記と同様に別途調整します。

【参加対象】

大江会長理事、中村専務理事、羽多野理事、近藤理事、立花理事、谷川理事、西田理事、椿原理事、中川理事、鷲嶺特定監事

報告事項3.70周年企画「韓国視察」実施概要に関して、桐田理事、勝山副会長理事より補足報告があった。また、立花理事より「参加者への事前学習会の実施」について意見が出された。

当日報告事項「会員生協理事・監事視察（石川県）」開催案内に関して、羽多野常任理事より「参加対象を非常勤理事・監事とした理由」について質問が出された。また、大江会長理事、勝山副会長理事より「可能な限り現地での滞在時間を確保できる行程」について意見が出され、事務局で移動手段等再検討することとなった。

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 第63回通常総会	栗山
2. 能登半島地震支援活動	中村
3. 70周年企画「韓国視察」実施概要	中村
4. 委員会報告	
(1) 組織活動委員会	栗山
(2) 生協大会実行委員会	立花理事
(3) 文楽・コンサート実行委員会	近藤理事
(4) ジェンダーフォーラム協議会	西田理事
(5) 健康チャレンジ実行委員会	栗山
【会員及び友誼団体等】	
5. 消費者支援機構関西（KC's）	中村
6. なにわの消費者団体連絡会	中村
7. 全大阪消費者団体連絡会	栗山
8. おおさか災害支援ネットワーク（OSN）	中村
9. OCoNoMi おおさか（大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会）	栗山
10. ホットネットおおさか（大阪府下避難者支援団体等連絡協議会）	栗山
11. 新法人フードバンク設立事務局会議	中村
【行政等】	
12. おおさかスマートエネルギー協議会	栗山
【当日資料】	
※「会員生協理事・監事視察（石川県）」開催案内について	中村

以上、すべての議事が終了したので、議長は16時35分閉会を宣した。

上記議事の経過要領及び結果を証するため本議事録を作成し、出席理事及び出席監事は全員記名押印する。

報告事項

報告事項に関して下記の報告がされ、全員異議なく、承認された。

なお、報告事項2.能登半島地震支援活動に関して、勝山副会長理事より「ボランティアバスに参加した大学生の感想共有」についての意見と「今後の支援活動の予定」について質問が出された。

2024年国際協同組合デー記念講演会を開催しました

7月12日（金）に、国際協同組合デー（毎年7月第一土曜日）を記念し、大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCoNoMi おおさか）で、「2024年国際協同組合デー記念講演会」を、近畿ろうきん肥後橋ビル12階メインホールにて開催しました。

OCoNoMi おおさか構成12団体・JCA から45名が参加しました。

OCoNoMi おおさかの栗本会長（大阪府森林組合代表理事組合長）からのご挨拶で開会し、日本協同組合連携機構（JCA）伊藤 治郎 常務理事より「協同組合・非営利セクターにもとめられるもの～IYC2025にむけて～」と題してご講演いただきました。

2012年の国際協同組合年のとりくみをふりかえりながら、2025年に2度目の国際協同組合年となった背景や国際社会の協同組合に対する認識の変化などを紹介いただきました。また、IYC2025全国実行委員会を結成し、協同組合の認知度を高め、協同の輪を広げる活動とともに、地域課題解決のため協同組合をはじめとする様々な組織との連携を広げること、各地域独自の具体的な活動目標を掲げることなどが提起されました。

記念講演の後は、大阪ボランティア協会の永井さんをファシリテーターに迎え、グループ交流を行いました。自己紹介のあと、それぞれの「所属組織の推し」を紹介しながら、「協同組合間や様々な組織と一緒に」「IYC2025に向けて大阪でこんなことができたらいいいね！」というテーマで交流しました。

最後に、各グループから「一番盛り上がった話題」を報告し、伊藤常務理事より講評をいただきました。



栗本会長より開会のご挨拶



JCA 伊藤治郎 常務理事



グループ交流



参加者全員との撮影

2024年度委員会を開催

2024年国際協同組合デー記念講演会の開催後に、OCoNoMi おおさか2024年度委員会を開催し、「2023年度活動報告」「2024年度活動計画」「会長、副会長、監事」について確認しました。

会 長	栗本 修滋	(大阪府森林組合 代表理事組合長)	重任
副会長	寺下 三郎	(大阪府農業協同組合中央会 代表理事会長)	重任
副会長	宮崎 正	(近畿労働金庫 常務執行役員／大阪地区本部長)	重任
副会長	大江 桂子	(大阪府生活協同組合連合会 会長理事)	新任
監 事	高橋 弘幸	(労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 関西事業本部 本部長)	重任

夏休み文楽鑑賞のつどいを開催しました

7月26日(金)、国立文楽劇場にて「夏休み文楽鑑賞のつどい」を開催しました。

「夏休み文楽鑑賞のつどい」は、大阪府生協連の会員生協の組合員を対象に、大阪生まれの伝統芸能「文楽」を身近に感じていただく機会として、国立文楽劇場 夏休み文楽特別講演の第一部「親子文楽」を大阪府生協連の買取り講演として開催しています。1993年から開催し今年で32回目となりました。

例年定員を上回る申込をいただき、抽選となる大人気の企画です。今年も11生協から1,184人のお申込みがあり、抽選の結果711人の方が当選されました。

今年は、ひょうたん池の主の大なまずを釣りあげようと奮闘する権兵衛さんのお話「ひょうたん池の大なまず」と、五行山での孫悟空と三蔵法師との出会いから、旅仲間として新たに猪八戒が加わるまでのお話「西遊記 五行山の段 一つ家の段」を上演しました。

また、演目の間に「解説 文楽ってなあに？」と題して、文楽人形の動かし方の解説があり、会場から3人の子どもが実際に人形つかいの体験も行いました。

【上演内容】

『ひょうたん池の大なまず』

『解説 文楽ってなあに？』

『西遊記 五行山の段 一つ家の段』

※この企画は、生協に加入されていないと参加できない企画です。



「西遊記 五行山の段」



人形つかいの体験

「夏休みファミリーコンサート2024」を開催しました

8月22日(木)、「夏休みファミリーコンサート2024」を、演奏「日本センチュリー交響楽団」、会場「NHK 大阪ホール」にて開催しました。

午前・午後の2回公演（1公演：定員1,399人）に、12生協から3,258人のお申込みがあり、午前・午後とも抽選となりました。また、東日本大震災の避難者を9名ご招待しました。

世界的大人気ゲーム曲「ドラゴンクエストV」で幕を開けたコンサートは、「みんなで楽しむ音楽の世界！」というサブタイトルどおり、誰もが一度は耳にしたことがあるクラシックの名曲から、大人気のアニメ主題歌メドレーまで、ワクワク・ドキドキ迫力満点のオーケストラを体感できるプログラムでした。

また、各楽器の配置や役割を実際の音を聴きながら紹介する楽器紹介コーナー、指揮者として曲を奏でる体験ができる指揮者体験コーナー、みんなで一緒に「さんぽ」を大合唱など、笑って・歌って・指揮して、愉快的音楽の世界を満喫できました。

参加者からは「歌ったり、体験したりと、一体感に感動しました」「子どもたちも知っている曲がたくさんあり、親子で楽しめました」「生演奏の迫力がすごかったです。来年も参加したいです」など好評の声をいただきました。

【演 奏】 日本センチュリー交響楽団

【指揮とお話】 関谷 弘志 氏

【プログラム】

○オープニング

すぎやまこういち：交響組曲「ドラゴンクエストV」より序曲

○楽器紹介コーナー

各楽器の紹介

○全ての楽器が大集合

ハーライン：映画『ピノキオ』より 星に願いを

○クラシックの名曲

オッフェンバック：喜歌劇「天国と地獄」序曲

○指揮者体験コーナー

ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番より

○みんなで歌おう

久石譲（青木広志編）：『となりのトトロ』より さんぽ

○アニメ主題歌をオーケストラで！

三村総撤編：アニメ主題歌メドレー2024

ミックスナッツ～青のすみか～Bling Bang Bang Born～第ゼロ感～アイドル

○クラシックの名曲

ドヴォルザーク：交響曲 第9番「新世界より」第4楽章

○アンコール

シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲

※この企画は生協に加入されていないと参加できない企画です。



指揮者体験



指揮者・交響楽団へ花束贈呈

社会福祉問題研修会を開催しました

7月24日（水）、大阪府社会福祉会館 3階301にて、2024年度の「社会福祉問題研修会」を開催しました。7会員生協等から38名が参加しました。

今年度の研修会は、NPO法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢さんを講師に、「能登半島地震被災地支援活動の状況と今後の課題」と題して講演いただきました。

最初に、松永代表からボランティア活動に関わったきっかけやNPO法人リエラの活動が紹介され、本日伝えたいこととして、「ぜひ能登へ～行く・食べる・買う・活動」「引き続き、関心を」「日頃からつながりを」の3点が報告されました。

次に、以下の5つのテーマについて、実際の現地での写真や映像などを交えながら、具体的な事例を報告されました。

0. 石川県能登町、輪島市町野町
1. 能登半島地震の課題
～被災規模、半島地形、公助の遅れ
2. 被災者の避難生活
～長期的な断水、極寒、親戚・観光客
3. 被災者支援の深化
～ネット環境、断水後の対応、情報交換
4. 被災者支援のこれまでとこれから
～超少子高齢化、点在避難

講演の途中では、参加者おしで「被災者支援の課題」について意見交流する時間もあり、講演後の質問もありと活発な交流がされました。



NPO法人リエラ 松永代表の講演



講演後には質問も出されました



参加者おしでの意見交流



時間いっぱいまで活発な交流がされました

第 1 回理事・監事研修会を開催しました

8月21日（水）、「第1回理事・監事研修会」を開催しました。7会員生協、大阪府、日本生協連から49名が参加しました。

はじめに大阪府の生協を所管する府民文化部 男女参画・府民協働課の吉村 麻友子さんから、「生協検査における特徴的な指摘事項」と題して「生協検査の目的」と「令和5年度検査で指摘した主な事項」について報告がありました。

「令和5年度検査で指摘した主な事項」としては、以下の8点について報告がありました。

①理事の職務執行について

- 理事会への特定の理事の出席が低調である。

②登記の遅延について

- 法定期限内に登記されていない、登記事項の変更登記が行われていない。

③二項組合員の加入承認について

- 定款で定められた方法で実施されていない、定款で定められた加入承認申請書の様式が定められていない

④組合員名簿について

- 法定記載事項（氏名・住所・加入年月日・出資口数・出資額・払込年月日）を記載していない

⑤会計全般について

- 決算関係書類等が法令等に基づいて作成されていない（記載誤りや記載漏れが散見 等）

⑥危機管理態勢について

- 危機管理マニュアルが策定されていない

⑦個人情報の取扱いについて

- 個人情報管理が適正なものとなっていない

⑧自由脱退の手続きについて

- 事業年度途中での脱退を認め、出資金の返還を同時に行っている

その他、次期繰り越し剰余金に教育事業等繰越金が含まれている旨の注記がない、政治的中立の確保について報告がありました。

続いて、日本生活協同組合連合会 法務部の菅本麻衣子さんを講師に、「生協における役員の職務と責任」について学習しました。菅本さんからは、以下の4つのテーマについて、根拠となる法や定款等をもとに、正しく理解できるよう丁寧に講義いただきました。

- はじめに～ICA 声明と生協法

- ICA 声明における協同組合の「定義」と、生協法における「生活協同組合」像について

- 1. 生協の活動・運営に関する法的なルール

- 生協の活動と生協法、生協法と定款・規約の違いについて。
- 2. 生協の機関
 - 機関とは、生協の機関について。
- 3. 非常勤役員の役割と責任
 - 組合員理事・監事の役割、善管注意義務と忠実義務、非常勤役員の責任、役員の責任が問われた事例等について

第2回は9月11日（水）「監事監査の基本と監事監査規則」をテーマに、第3回は10月16日（水）「経営分析の基礎」をテーマに実施します。



大阪府 吉村さんからの報告



日本生協連 菅本さんの講義

福島子ども保養プロジェクト（コヨット!）企画

たこ焼きづくり支援

9月7日（土）に、福島県猪苗代町の「磐梯名湯リゾート ボナリの森」で開催された、福島子ども保養プロジェクト（コヨット!）「本場の大阪たこ焼きづくり体験」に、3大学生協（近畿大学、大阪電気通信大学、阪南大学）10名の学生と事務局、総勢12名で、たこ焼きづくりをサポートしました。

「ボナリの森」に前泊するために、6日（金）の12時30分に新大阪駅に集合し、新幹線を使い継ぎ郡山駅へ、そこからは観光バスに乗り、片道計5時間半の道のりを経て、無事ボナリの森に到着しました。

7日（土）は、9時30分から、たこ焼きづくりの食材やたこ焼き器の準備を行い、参加者を迎える会場をセッティングしました。その後、10時30分から、福島県生協連の佐藤会長より「東日本・津波・原発事故大震災から13年半 福島県の現状を知る」と題して、当時起こったことから復興に向けたこれまでの道のり、福島子ども保養プロジェクトの始まりや12年間のとりくみについて学習しました。

そして、13時過ぎに福島の参加者7家族17名が、「ボナリの森」に到着され、13時30分から「たこ焼き体験」がスタートしました。

はじめに、福島と大阪の参加者が対面で自己紹介をし、家族単位でテーブルに分かれ、大阪のメンバーがそれぞれのテーブルについて「たこ焼きづくり」を行いました。各テーブルでは、たこ焼きの焼き方や具材にはじまり、福島と大阪の食文化の違いなど、さまざまな話題で会話ははずみ、楽しい時間を過ごしました。夕食時に、参加者の1組のお子さんが偶然にも当日誕生日だったこともあり、夕食時に学生メンバーからミニケーキとハッピーバースデーの歌を贈るサプライズもありました。

8日（日）は7時45分に出発し、移動の車内で



たこ焼きづくりをサポート



当日誕生日の参加者に学生からサプライズ

「コヨット!はじまり物語」などの映像を視聴しながら、被災地視察・学習に向かいました。東日本大震災・原子力災害伝承館では、双葉町や浪江町の被災地をバスで巡るフィールドワークと、展示見学を行いました。その後、東京電力廃炉資料館に移動し展示見学を行いました。東日本大震災と原発事故に伴う原子力災害という未曾有の複合災害を、さまざまな視点で記録された資料展示に、参加者も食い入るように見入っていました。16時6分に郡山駅を出発し、20時15分新大阪駅に無事帰阪しました。

今回参加した学生からは、

「テレビやネット等の映像でしか知ることがなかった東日本大震災の被害について、実際に目で見て肌で感じて、さまざまな側面から知ることができました。」

「13年経った今でも厳しい避難生活を強いられている方がいること、風評被害や人口減少で福島県が大変な思いをしてくれていることなど、現地にきて初めて知ることでも多かったです。」

「東日本大震災は過去の震災ではありません。福島第一原子力発電所事故は処理水の問題などで今も続いている事故です。今回の特別な経験で学んだことをより多くの人に伝えていきたいと思います。」

という感想が寄せられました。



双葉町・浪江町をフィールドワーク



会話も弾み楽しい時間をすごしました



福島県生協連 佐藤会長による「福島県の現状を知る」学習会



東日本大震災・原子力災害伝承館の展示見学



東京電力廃炉資料館の展示見学

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

DE & I を阻むアンコンシャス・バイヤス

生活協同組合コープこうべ
理事 西田 紀子

7月26日コープこうべの理事連絡会で、学識理事弁護士の奥田聡子さんをお迎えして、自己紹介とD&I 多様性と包括性についてお話を伺いました。

NHK朝ドラ「虎に翼」を評判高く興味深い番組であるという話から、法曹界における現状を教えてくださいました。法曹界における女性の割合は、徐々に増えているがいまだ少ないのが現状であること。今年、法曹界のトップに、続けて女性が初めて就任したという変化の兆し。D&Iに加えてE（公平性）が大切なこと、そのDE&Iを阻むものにアンコンシャス・バイヤス無意識の思い込みがあることを教えてくださいました。また、労働人口が、必要な中、多様な人材が活躍して、新しい発想を取り入れていく必要があるが、なかなか新しいものを取り入れていくことが出来ない、おかしい事に気づかない。目的の成功のために意見を忌憚なく言える、自分らしくいられる多様性をつぶさない心理的安全性が、DE&Iの鍵となっていること。

番組にも出てくる憲法14条に加えて13条は、個の尊重であることを教えてくださいました。それに加えて、3月21日に大阪府男女共同参画推進財団の萬田久美子さんから頂いた資料をもとに報告とクイズをさせて頂きました。

その後、理事連絡会に参加の皆さんに感想を聞きました。

※法律の力を知りました。

※ジェンダーのことを考える時間が持てて良かった。

※15年男女協同参画の事を学び、伝えるサークルをしてきた。親がかわらないとアンコンシャスバイヤスは、減らない。戦後に勝ち得た女性の権利を使いきれいているのでしょうか。若い人の中では、ネットの中でもアンコンシャスバイヤスは、ある。

※平等と公平に違いがある事が、わかった。社会が、正義・公正になるのは、難しいと思った。奥田理事提供の（アンコンシャスバイヤス）無意識の思い込みのセルフチェックもしました。チェックリストを通じて自分がどのような「考え方の癖」や「価値観」を持っているのか考える時間が少し持てました。

奥田さんの現実—平等—公平—正義・公正の違いは、アンコンシャスバイヤスを学習するのに参考になったのではないかと思います。

2024.7.26
学識理事 奥田聡子

2024年 7月度 組合理事連絡会
～虎に翼～ D&I 多様性と包括性

- 自己紹介
- NHK朝ドラ「虎に翼」
日本で初めて女性で弁護士・判事・裁判所所長となった三浦憲子氏(1914～1984)がモデル
- 法曹界における女性の割合の現状
→徐々に増えているが、いまだ少ないのが現状
→もっとも、今年、法曹界のトップに、続けて女性が初めて就任—変化の兆しはある。
- なぜ今、D(ダイバーシティ=多様性) & I(インクルージョン=包括性)なのか。
→性別、年齢、人種、国籍、障害の有無、価値観など、様々な違いを受け入れ、様々な人を尊重。

さらに…
D&Iに加えて E(エグジティビュ=公平性)
D、I、Eの3つを揃えて「DEI」(多様性、公平性、包括性)

【正義】 必要以上のサポートが得られる人と、サポートが得られない人で、巨大な格差が生じる。
【平等】 どの人も同じサポートによって意思が受け入れられる。平等な強い。
【公平】 誰もがそれぞれ必要としているサポートが受け入れられ、公平性を高める。
【正義・公正】 不公平の構造が解消され、3人ともサポートや調整なしで景色を観望できる。
差別および不公平は取り除かれている。

- DE&Iを阻むもの—アンコンシャス・バイヤス【無意識の思い込み】
セルフチェックをやってみよう
(奥田理事 WEB サイト) https://www.pref.tokushima.la.jp/spaces/okata_hirakata/iriken/216414/
- 多様性をつぶさない—「心理的安全性(サイコロジカル・セーフティ)」がDE&Iの鍵

以上

スケジュール

9月

- 2日(月) OCoNoMi おおさか第26回幹事会
- 6日(金) 9月度健康チャレンジ実行委員会
- 6日(金) 福島の子ども保養プロジェクト「コヨット！週末企画」支援（～8日）
- 11日(水) 第2回理事・監事研修会
- 11日(水) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 12日(木) 第2回ジェンダーフォーラム協議会
- 14日(土) 能登半島地震被災地支援ボランティア（～15日）
- 18日(水) 第5回文楽・コンサート実行委員会
- 18日(水) 第2回組織活動委員会
- 19日(木) 第2回大規模災害対策協議会
- 20日(金) 県連活動推進会議（～21日）
- 26日(木) 関西地連第2回運営委員会
- 27日(木) OCoNoMi おおさか世話役会
- 27日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会

10月

- 2日(水) 理事・監事石川県視察（～3日）
- 4日(金) 10月度健康チャレンジ実行委員会
- 5日(土) 能登半島地震第6回ボランティアバス（～7日）
- 7日(月) OCoNoMi おおさか第27回幹事会
- 8日(火) 東日本大震災被災地（福島県）視察研修（～9日）
- 12日(木) 能登半島地震被災地支援ボランティア（～13日）
- 15日(火) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 16日(水) 第3回理事・監事研修会
- 17日(木) 第3回理事会
- 23日(水) 第5回生協大会実行委員会
- 25日(金) 近畿地区生協府県連協議会
- 29日(火) 70周年企画「韓国視察」研修（～31日）

11月

- 1日(金) 11月度健康チャレンジ実行委員会
- 2日(土) 能登半島地震被災地支援ボランティア（～3日）
- 14日(木) 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 15日(金) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 20日(水) 第3回組織活動委員会
- 21日(木) 第3回大規模災害対策協議会
- 22日(金) OCoNoMi おおさか世話役会
- 27日(水) 生協大会
- 27日(水) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 28日(木) 日本生協連関西地連第3回運営委員会・第2回県連活動推進会議
- 29日(金) 全大阪労働者共済生協70周年記念式典